



1日でわかる! 原価計算の基礎知識

開催日: 2020年7月14日(火) 10:00~17:00

会場: りそな総合研究所 東京本社セミナールーム

講師: 南公認会計士事務所 公認会計士、税理士、日本証券アナリスト協会検定会員 **南 俊基 氏**

略歴:

早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。慶應義塾大学大学院経営管理研究科終了。監査法人トーマツに入所し、財務調査を中心に会社更生法監査、事業再編等の業務に従事。ソニー(株)の戦略コンサルティング子会社にて、ソニーグループの知的財産権評価、原価管理構築体制の支援等に従事。バイオベンチャーであるテラ(株)にて、創業期から役員を務める。財務省理財局にて財政投融資の調査業務に従事。現在は南公認会計士事務所の所長として、メーカー、小売業、システム会社等に対して、事業計画の作成支援、財務戦略、原価管理体制の構築支援等を提供。
〈著書〉「6W3Hでわかる決算書入門」、「書いて身につく会社分析ドリル」いずれも日本経済新聞出版社刊がある。

◆特色

会社が利益を向上させていくためには、売上増加と合わせて、いかに原価を抑えて利益を多く生み出すかがポイントとなります。そのためには、原価計算は欠かせません。自社のコストの実態を正しく把握し、その上で徹底した原価管理を実施することが重要となります。

また、原価の削減が利益に与える影響や、利益構造の変化が会社へもたらす影響、正しい意思決定手法など、利益向上のために知っておくべき着眼点は数多くあります。

本セミナーでは、**原価計算の基礎と実務のポイントを徹底的に解説**します。また、現在の原価計算方法の大きな欠点を理解していただき、原価計算のクセを学んでいただきます。経理だけでなく、営業や事業企画など幅広い部門の実務への落とし込み方を丁寧に解説します。

※必ず電卓をお持ちください

◆カリキュラム

※録音・録画はご遠慮下さい。

1. 原価計算はなぜ必要か

- (1) 原価を把握していない経営はどのような状況になるのか?
- (2) 原価を把握するということはどういうことか?

2. 原価計算の基本を学ぶ

- (1) 原価計算の基本
 - 【事例研究】簡単な原価計算
- (2) 受注生産と大量生産で異なる原価計算方法
 - 【事例研究】個別原価計算と総合原価計算
- (3) 正確な原価を計算しないと誤った経営判断をしてしまう
 - 【事例研究】外注はコストダウンにつながらない?
- (4) 原価の分類方法
 - ・材料費、労務費、経費の分類
 - ・製造直接費と製造間接費の分類
 - ・変動費と固定費の分類
- (5) 現在の原価計算方法の大きな欠点
 - ・全部原価計算と直接原価計算
 - 【事例研究】売上が同じでも原価は変わる不思議
 - 【事例研究】在庫が変動すると利益が変わる
 - ・直接原価計算の基本的な構造

3. 具体的な個別原価計算の流れ

- (1) 材料費の計算の手順と事例解説
- (2) 労務費の計算の手順と事例解説
- (3) 経費の計算の手順と事例解説
- (4) 製造間接費の計算の手順と事例解説
- (5) 個別原価計算による製品別原価計算の計算事例

4. 具体的な総合原価計算の流れ

- (1) 加工進捗度と完成品換算量の考え方
- (2) 材料費の計算方法と事例解説
- (3) 加工費の計算方法と事例解説
- (4) 総合原価計算による製品別原価計算の計算事例

5. 原価と在庫の関係を理解する

- (1) 在庫の基本的な仕組み
- (2) 在庫の中に人件費が含まれる
- (3) 在庫を抱え込むことは何故悪いと言われるのか

6. まとめ

参加申込書

(*個人情報の取扱いに関して「私は貴社の個人情報に) 関する利用目的を確認、同意の上、申込みをします」

受講料: 会員...24,200円 一般...31,900円

(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

7/14(火) 1日でわかる! 原価計算の基礎知識

【FAX. 03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号	
受講票送付先	〒			連絡担当者	部署・役職		
					ふりがな		
					氏名		
業種(具体的に記入してください)					E-Mail		
TEL	()	FAX	()	取引店	支店		
参加者 ()内にふりがなをご記入ください。	氏名	()	部署			役職	
	氏名	()	部署			役職	
	氏名	()	部署			役職	
当社使用欄	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /		

会員の方: 入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。
一般の方: 受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。
*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。

【お問い合わせ先】
03-5653-3951
研修セミナー部 (H)